



# ベトナムにおける 水と衛生環境の 現状と課題

ハビタット・プログラム・マネージャー（ベトナム）

Dr. ヌエン・クアン

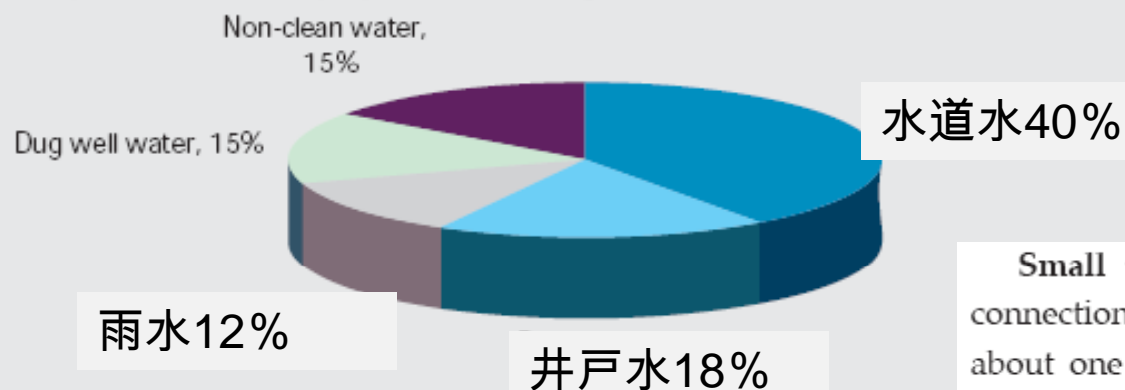
Fukuoka, 28 October 2009

# ベトナムにおける水・衛生環境の現状

- 都市住民のうち、清潔な水を利用できるのは約70%。郊外や地方での割合はもっと低い。
- 下水処理施設を保有する都市は、ベトナム国内でも1～2都市程度。
- 地方の町村では、浄化槽のある世帯は全体の約40%、下水管を通してしている世帯はさらにわずか。
- 都市部の排水・下水サービス会社は、市の予算によって運営されている。（利用者負担はない）
- し尿の未処理排出や規制のない工業排水の排出による環境の悪化が懸念されている。
- Flooding and pollution are most severe in largest cities

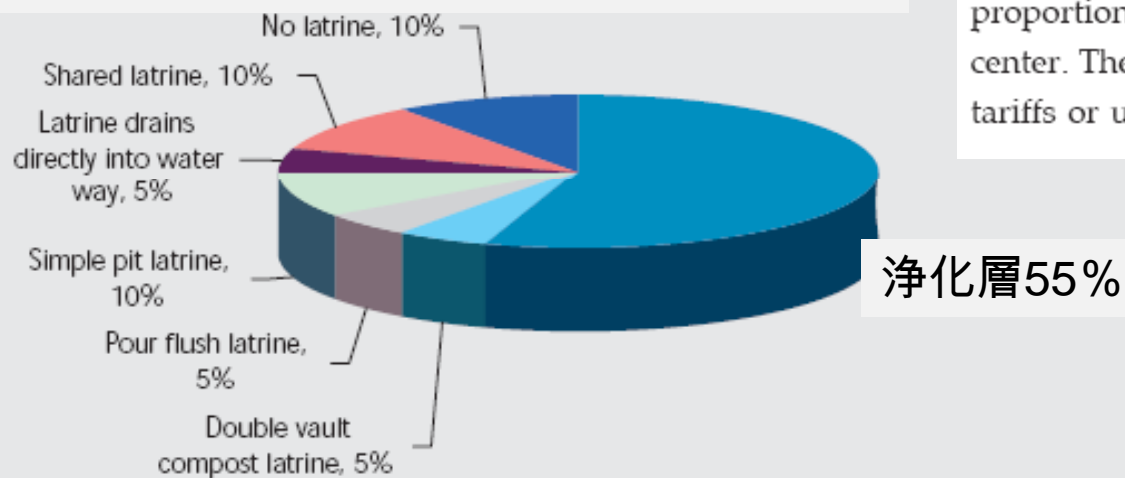
# ベトナム都市部における水および衛生設備の現状

## 都市人口の使用する水の供給源



Small towns' coverage: The percentage of connections in small towns is very low with about one third of district towns having some form of piped supply. Even where there is piped water, it typically supplies only a small proportion of the population mainly in the town center. The poor have to buy water at very high tariffs or use other water sources, which do not

## 使用されているトイレの種類



# 財政的および組織上の課題

- 長期予算確保の困難
- 既存施設の有効運営や活用の不足（特に地方部）
- 組織上の障壁とインセンティブの必要性
- 特に地方部の町村の整備が不足

## 世界銀行試算によるインフラ投資の必要額

分野	2010年までに必要な金額 (単位・\$ 10億)
水供給	3.8
汚水の収集と処理	2.8
下水設備	2.4
都市交通	6.0
廉価な住宅供給	8.4
合計	23.4

Source: VN urban development strategy, WB (2006)

# 解決に向けたアプローチ：

- 資金不足の解決
- 効率性の向上やインセンティブの活用
- 衛生分野に対する投資の優先順位を上げる
- 関係者の能力向上につとめる
- 国連ハビタットの水と衛生チームの事業を活用

